

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第4区分
 【発行日】令和5年11月22日(2023.11.22)

【国際公開番号】WO2023/120157
 【出願番号】特願2023-540467(P2023-540467)

【国際特許分類】

B 3 2 B 37/14(2006.01)

B 3 2 B 27/00(2006.01)

【FI】

B 3 2 B 37/14 Z

B 3 2 B 27/00 B

10

【手続補正書】

【提出日】令和5年7月10日(2023.7.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

透明基材フィルムをロールトゥロール方式で搬送しながら、当該透明基材フィルムの厚さ方向一方向側にドライコーティング法によって防汚層を形成する、防汚層形成工程を含み、

前記透明基材フィルムの厚さ方向他方面の表面自由エネルギーが4.5 mN/m以下である、防汚層付き光学フィルムの製造方法。

【請求項2】

前記表面自由エネルギーが2.0 mN/m以上である、請求項1に記載の防汚層付き光学フィルムの製造方法。

30

【請求項3】

前記防汚層が、6 nm以上の厚さを有する、請求項1または2に記載の防汚層付き光学フィルムの製造方法。

【請求項4】

透明基材フィルムと、

前記透明基材フィルムの厚さ方向一方向側に配置された防汚層であって、ドライコーティング膜である防汚層とを備え、

前記透明基材フィルムの厚さ方向他方面の表面自由エネルギーが4.5 mN/m以下である、防汚層付き光学フィルム。

【請求項5】

40

前記表面自由エネルギーが2.0 mN/m以上である、請求項4に記載の防汚層付き光学フィルム。

【請求項6】

前記防汚層が、6 nm以上の厚さを有する、請求項4または5に記載の防汚層付き光学フィルム。

50